

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500599
事業所名	グループホームひだまりの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 町内行事（草取りなどの掃除、運動会見学等）に参加して交流がある。 近隣の喫茶店などを訪れたり、散歩時など普段に声掛け、交流がある。 施設行事（夏祭り、餅つき等）に近隣住民を招き交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 市長寿課、市議員、家族、他の介護施設などの参加を得て、運営報告、利用者の状況、事故報告、事業の状況報告、連絡事項等、多岐にわたり報告、相談などしている。 行事開催時に合わせ会議を開催し、日頃の状況を体験、共有する機会を提供する等、工夫がある。 行政や、市議員の参加を活用し、介護に係る、社会インフラの活用等へ助言を得て、家族等が参考にできるよう取り組んでいる。今年度は4回の開催があった。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市長寿課との日ごろの連絡、相談がある。 介護に係る研修（レクリエーション研修）への参加、実践者研修への参加、市内事業者連絡会への参加がある。 県の事業者講習会への参加などがある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 施設行事（夏祭り、おこしもの作り、餅つき、など）への参加を促し、交流の中で意見、相談の収集をしている。施設面会時等でも同様に行っている。 「ひだまりだより」を毎月発行し、状況の共有を図っている。 推進会議のなかでの発言、提案を得て、運営に反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎		